

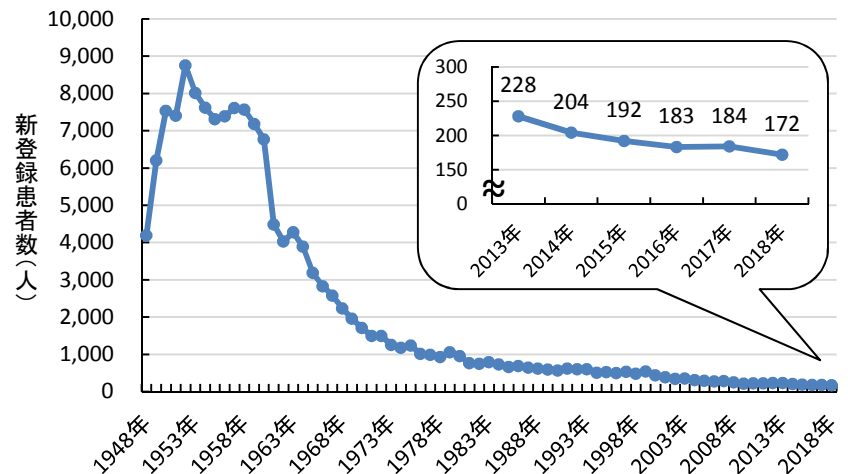
# 「あのとき、〇〇していれば・・・」

## 9月24日～9月30日は、結核予防週間です！

### ◆ 群馬県の結核

- 平成30年は172人の患者が新たに報告されていますが年々減少傾向にあります。
- 年代別では、70歳以上の高齢者の割合が6割近くを占め、依然高い傾向にあります。

結核新登録患者数推移(群馬県)



### ◆ どんな病気？

- 結核菌による感染症です。患者が咳などをした時に出るしぶきの中にいる結核菌を吸い込むことで感染します。
- 発病するのは感染者のうちの2割程度で、多くの人は抵抗力があるので、発病しないですみます。
- 発病すると、咳や痰、微熱など風邪のような症状が出ます。肺以外に、全身に症状が出ることもあります。結核と診断されても、一定期間きちんと薬を飲み続ければ治ります。

### ◆ 予防・対策は？

- 空気感染で広がるため、咳エチケットを心がけ、咳が2週間以上続くような場合には医療機関を受診しましょう。
- 早期発見・早期治療が重要です。事業所、学校、施設などで実施される結核健康診断(胸部レントゲン検査)を受けましょう。その他、65歳以上の方は、年に1回の健康診断が義務付けられています。市町村で無料で受診できるので、必ず受けましょう。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

★ 詳しい情報はこちら(群馬県感染症情報) → <http://www.pref.gunma.jp/02/p07600026.html>

\* この情報に関するお問い合わせ先: 群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp